

## 市町村における住民基本台帳ネットワークシステムセキュリティ対策について

## 1 市町村における自己点検等のセキュリティ対策実施状況

## (1) 自己点検

総務省の通知に基づき、市町村における住基ネット担当課が、総務省が定めたチェックリストの項目について1点から3点の3段階で自己点検を実施。

年度	平均点	3点未満の主な理由
30年度	2.97	緊急時対応訓練の未実施、規程類の不備、委託契約書の不備 等

## (2) 外部監査（システム運営監査）

市町村が実施した自己点検の結果について、総務省による外部監査（システム運営監査）が実施されている。31年度末までに、県内全ての団体が、監査法人による外部監査を受検予定。

⇒ 30年度監査対象団体（21団体）については、1月末までに全団体が受検済み。

## (3) 外部監査（システム運営監査）における主な指摘事項

- 研修に関する計画が未策定
- セキュリティ対策実施に係る確認の記録の不備 など

⇒ 監査において指摘を受けた項目については、県においてフォローアップを実施することとしている。

## 2 市町村のセキュリティ対策に係る県の対応

## (1) 市町村に対する巡回指導の実施状況

- 県では、市町村における住基ネットのセキュリティ対策の維持向上を図るため、22年度から26年度までに全市町村に対する巡回指導を実地にて実施済。
- 27年度は必要に応じて実施することとしたが、セキュリティ事故等が未発生のため未実施。
- 「巡回指導は市町村のセキュリティ対策にとって有効」との審議会の御意見を踏まえ、28年度から全市町村に対する巡回指導を再開。30年度は1月末時点で12団体実施済。

## 【巡回指導実施状況（共同利用団体を含む）】

年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
巡回指導(県)	9	8	29	24	10	0	13	19	12(17)※
外部監査(総務省)	3	3	3	3	4	4	3	6	21
合計	12	11	32	27	14	4	16	25	33(38)※

※（ ）内は年度内の実施予定件数

## (2) 巡回指導における主な指摘事項

- 具体的なセキュリティ対策を定めた要領・手順書等の記載の不備
- セキュリティ対策実施に係る確認の記録の不備 など

## (3) 来年度以降の巡回指導について

- 28年度からの5年間（H28～H32）で、全市町村を巡回する（16団体／年）。

## 【巡回指導実施予定（共同利用団体を含む）】

年度	H31	H32
巡回指導(県)	16	16
外部監査(総務省)	18	未定
合計	34	未定